

※本情報は2018年7月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

プレリュード (H8/11~H10/9)

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H8/11~H10/9	E-BB5 E-BB6 E-BB7 E-BB8	ナビゲーションシステムなし車	2D		×	KJ-H02D II ①		5,500円	注3,5,6	◎	◎	
		ナビゲーションシステム付車			×	注4			注4	×	×	

(注3) 取付キットに同梱のサイドブラケットと純正ブラケットを共締めして取付けます。なお、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど (M5×8またはφ5×10タッピングネジ) を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定 (長さやサイズなどが異なる) の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さ不足で届かない場合には、別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入りすぎると、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は、適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。

(注4) ラジオ部には取付キットを使用して工夫をすれば取付可能ですが、トレードイン取付けをするとナビゲーションシステムが使用不可になり、上方のモニタースペースへはステレオを取付けることができません。

(注5) 同梱のパネルを組付けたサイドブラケット (L/R) を、トヨタ車用穴の最前方位置でステレオに取付け、車両側のオーディオパネルに表側から挿入し、トヨタ車用穴2、3番穴で、純正ブラケットにサイドブラケットを共締めして取付けます。但し、ステレオのネジ穴が純正ブラケットの穴に対して少しずれる場合があります。その場合は純正ブラケットの穴を削って取付けてください。

(注6) ホンダAFBサウンドシステム装着車は、AFBアンプ別体のためリアスピーカー用配線は使用できません。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II ⑧ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II ⑧付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II ⑧は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2018年7月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

プレリュード (H8/11~H10/9)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
2クーペ	ドア		×	×	×	×⑦	×⑦							◎①⑧	×	×	×				
	Rトレイ		×	×	×	×	×			×⑥	×⑥	×⑤									

注記
 ① 純正位置に付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを取付ける。
 ⑤ トレイの純正スピーカー穴が大きすぎて塞げないため取付不可。
 ⑥ リアガラスに当たる。
 ⑦ マグネットが取付部（樹脂製）背面に当たり、取付面との間に約4.5~5.5mmの隙間があくため不可。
 ⑧ マグネットが取付部（樹脂製）背面に少し当たり、取付面との間に1.5mmの隙間があくため平座金を挟んで取付ける。また、端子が取付穴内下方のリブに当たるので、リブを切取る必要がある。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。